

1 事業概要

				課名	選挙管理委員会事務局	事業No.	57
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
事務事業名	選挙啓発事業						
	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画						
法令・例規等		公職選挙法					
		政治資金規正法					
事業目的	対象	市民（有権者）					
	意図	市民一人ひとりが一票の重みを認識し、豊かな政治意識を備え、主権者としての自覚をもって進んで投票するとともに、明るい選挙の実現と投票率の向上を図ります。					

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
		1 一般有権者向けの取組として、明るい選挙推進協議会の各委員による地区の会議等での啓発活動や、ホームページ・印刷物等による選挙制度の周知などを行い、主権者意識や選挙への関心の向上を図りました。 2 若年層向けの取組として、明るい選挙啓発ポスターの募集、学校選挙への投票箱等の貸し出し、新有権者へのパスカードの送付、学校への主権者教育資料の配布、成人式での選挙啓発、投票事務への高校生の登用、高校での集中啓発などを実施しました。 3 選挙時の啓発活動として、明るい選挙推進協議会委員、短大生、県と連携して大型店での街頭啓発等を行いました。	ポスターコンクール賞品・記念品代等	57	選挙啓発事業負担金・補助金	35	消耗品・印刷費等	48	郵送料	75	
										0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	小中学生の明るい選挙啓発ポスター応募数	点	500	310							
	短大生の明るい選挙推進協議会活動の参加者数	人	10	0							
	高校生・短大生への選挙啓発回数	回	30	30							
	一般有権者に向けた明るい選挙啓発回数	回	50	48							
	選挙時における選挙啓発回数	回	50	65							
	参議院補欠選挙投票率(前回55.65%)	%		60.16							
	市議会議員選挙投票率(前回57.95%)	%		60.74							
衆議院議員選挙投票率(前回60.37%)	%		62.45								
3年度決算(千円)	予算額	376	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	215									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	215										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	4	2	10	1	376	215	選挙啓発費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、話し合い学習会や街頭啓発などの啓発活動は少なくなりましたが、ホームページ等による制度の周知を積極的に行いました。4月の市議選の投票率は60.74%、参院補選は60.16%、10月の衆院選は62.45%と、いずれも前回の投票率を上回る結果となりました。しかし、10代・20代の投票率は他の年代層と比較して低い水準にあり、引き続き若年層の政治や選挙への関心を高める取組が必要です。							
上記の課題解決のための有効策		高校や短大と連携し、若年層の政治や選挙に対する関心や主権者意識の向上を図る取組が必要です。また、高校卒業後に地元を離れる若者に対しては、選挙期日や選挙制度の周知と、不在者投票等の制度を利用してもらえるような働きかけが必要です。							
次年度に向けての取り組み		明るい選挙推進協議会や学校と連携し、市民の政治や選挙に対する関心の向上を図る活動を行います。特に将来を担う若年層に対しては、主権者教育として、出前授業の実施、資料の提供、投票箱等の貸し出しなどを行うとともに、選挙に対する関心の向上を図る取組として、学校を通じて高校生・短大生に選挙事務に従事していただけるよう働きかけを行います。							